

情 報 公 開 文 書

研究の名称	早期小児う蝕 = Early Childhood Caries (ECC) の関連要因の分析および対策
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	山田正明
研究の概要	【研究対象者】 富山市の小児歯科医院に通院する 3～6 歳の中で、研究に賛同した約 100 名の幼児とその保護者を対象とします。 【研究の目的・意義】 近年、世界的問題となっている 3～6 歳児の早期う蝕に生活習慣・社会的要因がどのように関連するか明らかにすることを目的とします。 【研究の方法】 研究の趣旨に賛同した 3～6 歳に児童とその保護者にアンケート用紙を記入してもらう。その際に、児童から唾液を採取しカリエスリスクの分析を行います。 【研究期間】 承認日 ～ 西暦 2024 年 3 月 31 日 【研究結果の公表の方法】 学会・論文発表あるいは公開の報告書といった形で行われますが、特定の個人が発表成果から特定されないように行います。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	匿名化されたデータ（う蝕罹患状態、う蝕感受性結果）を用います。 本研究に関する情報は富山大学内のみで解析を行い、解析情報は個人が特定される可能性のある個別データはすべて削除したうえで保管します。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学 医学部 疫学健康政策学講座・助教・山田 正明
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学 医学部 疫学健康政策学講座・助教・山田 正明
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7270 FAX 076-434-5022 E-mail masaakit@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 疫学健康政策学講座・山田正明